

海区漁業調整委員会委員候補者の推薦及び応募状況

○五島海区漁業調整委員会

番号	区分	推薦を受けた者又は応募した者										推薦した者又は団体					推薦又は応募理由
		氏名	年齢	性別	職業	経歴	漁業経営状況		氏名又は名称	代表者名	職業	年齢	性別				
							就業歴	主な漁業種類									
1	中立	太田 均	72	男	無職	昭和43年4月～昭和46年3月 九州共立大学附属八幡西高等学校卒業 昭和46年4月～昭和53年12月 建設会社入社～同退職 昭和54年1月～平成25年3月 有川町役場採用～新上五島町役場定年 平成25年7月～令和6年3月 アジアエンジニアリング(株)入社～同退職 平成28年9月～令和3年3月 五島海区漁業調整委員会委員(会長代理) 平成28年9月～令和3年3月 長崎県連合海区漁業調整委員(副会長) 令和3年4月～令和7年3月 五島海区漁業調整委員会委員(会長代理)	—	—	—	—	—	—	—	—	現在の第22期海区漁業調整委員会委員の任期満了に伴い、第23期委員候補者の募集に基づきこれまでの過去2期の実績と経験を生かし、県及び五島海区における漁業振興に中立の立場で委員に参加したい。		
2	漁業者	川上 一位	63	男	漁業	昭和55年3月 長崎県立五島高校卒業 昭和55年4月～平成12年6月 漁業従事(福生丸/釣り漁業) 平成12年7月～ 圓湧丸(釣り漁業)起業し現在に至る 平成22年6月～平成25年6月 五島漁業協同組合 理事 平成25年6月～令和1年6月 五島漁業協同組合 監事 令和1年6月～令和4年6月 五島漁業協同組合 理事 平成26年7月～ 五島太刀魚引縄協議会会長・長崎県連合太刀魚引縄協議会会長 現在に至る 平成28年8月～ 五島海区漁業調整委員 現在に至る	44年	釣り漁業 (太刀魚・クロムツ)	五島漁業協同組合	草野 正	—	—	—	—	—	同人は、高校卒業と同時に漁業に従事し漁労経験も長く、当漁協の役員を4期務め、太刀魚引縄協議会の会長を歴任するなど漁業団体組織に精通している。 また、人望も厚く、新規漁業就業者の受け入れや地元組合員等への漁法の指導など漁業振興に鋭意尽くすとともに太刀魚引縄協議会を通じた資源管理の徹底や旋網団体等との操業調整など前向きに取り組んでいる。	
3	中立	古坂 良文	55	男	弁護士	平成10年3月 京都大学文学部 卒業 平成10年4月～平成12年3月 最高裁判所第52期司法修習生 平成12年4月～平成16年3月 藤野法律事務所(神戸)勤務 平成16年4月～平成19年10月 五島ひまわり基金法律事務所 所長 平成19年10月～現在 五島ひだまり法律事務所 所長	—	—	長崎県弁護士会	中村 尚志	—	—	—	—	被推薦者は弁護士として24年の経験を有し、海区漁業調整委員会の所掌事項に関して、法律の専門家として中立的立場からの確かな助言が可能と思われる。		
4	漁業者	吉村 寛	70	男	漁業	昭和51年7月～平成3年7月 若松町中央漁業協同組合正組合員(魚類養殖) 平成3年7月～ 若松町中央漁業協同組合正組合員(母貝養殖) 平成10年5月～ 若松町中央漁業協同組合 理事 平成22年6月～令和4年6月 若松町中央漁業協同組合代表理事組合長 平成26年6月～平成30年6月 五島漁業協同組合 会長副会長 平成30年6月～令和4年6月 五島漁業協同組合 会長 平成24年8月～ 五島海区漁業調整委員会委員 平成22年5月～令和4年6月 長崎県かん水魚類養殖協議会総代 平成25年5月～平成29年3月 長崎県漁船保険組合 理事 平成29年4月～令和4年7月 日本漁船保険組合長崎県支所運営委員 平成27年6月～令和4年6月 長崎県国境離島・外洋離島連絡協議会 理事 令和元年6月～令和3年10月 長崎県国境離島・外洋離島連絡協議会 副会長	48年	あこや貝養殖業	—	—	—	—	—	—	—	組合長及び五島海区漁業調整委員としての経験を活かし、様々な課題や問題を解決できるよう真摯に取り組んでいきたい。 また、今後は一漁民としての立場で幅広い視野をもって、五島海区の漁業の発展・振興に尽力し、貢献していきたいと考え応募に至りました。	
5	漁業者	畑村 信昭	66	男	漁業 (漁協長)	昭和51年3月 県立上五島高校卒業 昭和51年4月～ 魚類養殖・一本釣り・タチウオ引縄漁業 ほか 平成17年7月～平成29年6月 上五島町漁協 監事 平成29年6月～ 上五島町漁協 理事 令和2年7月～ 上五島町漁協代表理事組合長 令和2年6月～ 長崎県JF共済推進本部運営委員 令和2年6月～ 長崎県かん水魚類養殖協議会総代 令和2年6月～ 新上五島町栽培漁業推進協議会副会長 令和3年6月～ 長崎県漁業協同組合連合会監事(令和6年より代表監事) 令和3年6月～ (公財)五島栽培漁業振興公社監事 令和3年6月～ 長崎県漁港漁場協会 監事	48年	一本釣り漁業 ひき縄漁業 ほか	五島漁業協同組合 会長	草野 正	—	—	—	—	—	被推薦者、畑村信昭氏は昭和51年から魚類養殖や一本釣り漁、太刀魚引縄漁ほか様々な漁業、漁法での漁業経験が豊富で、漁業全般にわたり知見がある。 平成17年に漁業協同組合監事に就任以降、代表監事、筆頭理事として、さらに、令和2年度からは代表理事組合長として漁業調整に携わり、資源管理についても漁協全体や地区の資源管理計画・協定の取組について、指導的な立場で推進している。 長崎県漁連やJF共済組合など、系統団体の役員として、県域での漁業振興計画や漁協経営について、また、五島地域の栽培漁業についても幅広い視野でその職務を適切に遂行していることから、組合長から推薦するもの。	
6	漁業者	増田 克郎	75	男	団体役員 (漁協長)	昭和43年3月 長崎県立上五島高等学校卒業 昭和43年4月～ 榊竹内組 昭和46年4月～昭和50年8月 榊建設鉄構(2級建築士) 昭和51年4月～平成3年5月 若松町中央漁業協同組合 魚類養殖従事 平成3年6月～平成31年2月 魚類養殖経営 平成22年6月～ 若松町中央漁業協同組合 理事 平成31年3月～ 介類養殖業経営 令和4年4月～ 五島漁業協同組合 会長監事 令和4年6月～ 若松町中央漁業協同組合代表理事組合長 令和4年7月～ 長崎県かん水魚類養殖協議会総代 令和6年1月～ 新上五島広域水産業再生委員会副会長 令和6年3月～ 五島栽培漁業振興公社評議員	48年	介類養殖	五島漁業協同組合 会長	草野 正	—	—	—	—	—	被推薦者は、昭和51年から48年間地域内で漁業に従事しており、地域内漁業の現状への理解度も高く、漁業経営、漁業権管理に関する知識、経験を有している。 若松町中央漁業協同組合理事及び組合長として、地域の漁業振興のための漁業調整や、漁業権の管理に携わり、資源管理計画・協定の取組についても、指導定期的な立場で推進していることから、組合長から推薦する。	

海区漁業調整委員会委員候補者の推薦及び応募状況  
 ○五島海区漁業調整委員会

番号	区分	推薦を受けた者又は応募した者					推薦した者又は団体					性別	推薦又は応募理由	
		氏名	年齢	性別	職業	経歴	漁業経営状況		氏名又は名称	代表者名	職業			年齢
							就業歴	主な漁業種類						
7	学識	浜崎 永吉	70	男	団体役員 (漁協長)	昭和52年3月 日本大学工学部卒業 昭和60年8月～平成28年4月 有川町漁業協同組合職員・役員 平成28年6月～ 有川町漁業協同組合代表理事組合長 平成29年7月～令和2年7月 長崎県海面利用協議会委員 平成29年6月～ 五島栽培漁業振興公社評議員 平成29年6月～令和6年6月 長崎県信用漁業協同組合連合会理事 平成30年6月～ 長崎県信用基金協合理事 令和3年4月～ 五島海区漁業調整委員会委員（法人としての有川町漁協代表者として） 令和4年7月～ 五島漁業協同組合長会副会長	—	—	五島漁業協同組合長会	草野 正	—	—	—	浜崎永吉氏は昭和60年から漁協の職員として従事し、漁業の現場及び経営に関する知識、経験を有している。平成17年から理事として運営にも参画し、平成28年からは組合長として漁業調整、資源管理の計画、協定の取組など、指導的な立場で行っている。海面利用協議会委員を3年間、漁業調整委員（法人として）を令和3年から現在まで務めており、その職務を適切に遂行している。五島漁業協同組合長会副会長として上五島地区の漁業調整を適切に遂行していることから組合長会は学識経験委員として推薦する。
8	漁業者	片山 和彦	57	男	漁業 (漁協長)	昭和61年3月 長崎県立水産高等学校卒業 昭和61年4月～平成元年3月 大京魚類株式会社 平成元年4月～平成2年12月 平子商店（長崎魚市内仲買） 平成3年1月～ 自営定置漁業（マルセイ水産） 平成17年4月～ 五島地区青年漁業士（平成23年4月より指導漁業士） 平成24年6月～ 五島ふくえ漁業協同組合理事 平成24年10月～ 五島市定置漁業振興協議会理事 令和元年10月～ 長崎県定置漁業協議会理事 令和3年6月～ 五島ふくえ漁業協同組合代表理事組合長 令和4年1月～ 榑福江魚市 代表取締役社長 令和4年3月～ 五島栽培漁業振興公社評議員	33年	大型定置網漁業	五島漁業協同組合長会	草野 正	—	—	—	被推薦者、片山和彦氏は、水産高校を卒業後、水産流通関係に就職し魚類の流通を学んだ後、地元にて定置漁業に30年以上従事、経営しており、資源管理、漁業調整等の知見を有している。青年漁業士、指導漁業士として魚食普及や漁業後継者の育成に努め、五島研究会での鮮魚の鮮度保持技術の普及に取り組んでいる。平成24年より漁協理事に就任、令和3年より組合長として、資源管理計画、漁獲管理に取組み、その職務を適切に遂行していることから、五島海区漁業調整委員、漁業者委員として推薦する。
9	漁業者	草野 正	74	男	団体役員 (漁協長)	昭和44年3月 長崎南山学園高等学校卒業 昭和44年11月～平成17年8月 漁業従事（底引網・定置網・釣漁業） 平成9年8月～平成12年4月 三井楽町漁業協同組合理事 平成12年4月～ 五島漁業協同組合理事 平成17年3月～ 三井楽定置経営団代表（平成20年㈱三井楽定置代表取締役） 平成20年8月～ 五島海区漁業調整委員会漁業者委員（H20～H28会長） 平成22年6月～平成29年3月 長崎漁船保険組合理事（平成29年度より組合長） 平成22年6月～平成27年6月 長崎県信用漁業協同組合連合会理事 平成27年6月～平成30年6月 長崎県漁業協同組合連合会理事 平成29年4月～令和3年3月 日本漁船保険理事（副会長） 平成30年9月～ 長崎県定置漁業協会会長（令和5年定置協常任理事） 令和4年6月～ 五島漁業協同組合長会会長 令和6年6月～ 長崎県漁業協同組合連合会理事	55年	定置漁業	五島漁業協同組合長会	草野 正	—	—	—	①被推薦者は、50年以上の漁業経験があり、漁業環境・経営に関する知見も豊富である。 ②漁協理事、代表理事組合長の経験も豊富で、漁業調整、資源管理について指導的立場で実績も豊富である。 ③漁業協同組合連合会や定置協会全国組織など県域・全国域での調整経験も豊富である。 ④漁業調整委員として16年務めており、その職務を適切に遂行しており組合長会から推薦するものである。
10	学識	大久保 金政	62	男	団体役員 (漁協長)	昭和59年3月 北里大学水産学部卒業 昭和59年4月～昭和63年6月 金子漁業株式会社 昭和63年7月～ 漁業後継者として漁業に従事（定置漁業等） 平成18年6月～ 奈留町漁業協同組合理事 平成20年8月～ 五島海区漁業調整委員（漁業者委員） 平成24年6月～ 奈留町漁業協同組合代表理事組合長 平成30年6月～令和3年6月 長崎県漁業協同組合連合会監事 平成31年3月～ 五島栽培漁業振興公社理事（令和3年6月～代表理事） 令和3年6月～令和6年6月 長崎県漁業協同組合連合会理事 令和5年8月～ 長崎県海面利用五島地区協議会委員（11月～会長） 令和6年6月～ 日本漁船保険組合長崎支所運営委員	—	—	五島漁業協同組合長会	草野 正	—	—	—	被推薦者、大久保金政氏は昭和59年まで北里大学で水産学を学んだ後、養殖業・定置漁業に約20年従事しており、漁業の現場・経営に関する知見を有している。平成18年に漁協理事、21年に信用担当常勤理事、平成24年に代表理事組合長として漁業調整に携わり、漁協全体や地区の資源管理計画でも指導的立場で推進している。長崎県漁業協同組合連合会理事、監事として県域での漁業振興に関わり、また五島市広域水産業再生委員会副会長として、地区の漁業振興に携わっている。漁業調整委員としても16年間務めており、その職務は適切に遂行していることから、組合長会から推薦するものである。
11	中立	五島 慎一	68	男	無職	昭和47年4月～昭和50年3月 長崎県立長崎南高等学校 昭和50年4月～昭和54年3月 長崎大学水産学部 昭和54年4月～ 長崎県入庁 平成20年4月～平成23年3月 水産部漁業取締室長 平成23年4月～平成25年3月 水産部水産振興課長 平成25年4月～平成28年3月 水産部資源管理課長 平成28年4月～平成29年3月 水産部参事監 平成29年4月～令和4年6月 長崎漁港水産加工団地協同組合参事 令和3年4月～現在 長崎県南部海区漁業調整委員	—	—	五島漁業協同組合長会	草野 正	—	—	—	五島慎一氏は長崎県庁に38年間勤め、県全体の漁業調整、養殖振興、栽培・資源管理、水産物流通加工等の水産行政に幅広い知識と経験を有しておられる。特に、漁業調整に係る業務については20年以上携わり、漁業調整委員会事務局職員としても12年勤められているとともに、五島での勤務経験もあり、地域の水産業に関する知識も有している。令和3年からは長崎県南部海区漁業調整委員を務めており、最近の漁業調整や資源管理に関する議論にも見識があり、中立委員としての活躍が期待されることから推薦するものである。

海区漁業調整委員会委員候補者の推薦及び応募状況

○五島海区漁業調整委員会

番号	区分	推薦を受けた者又は応募した者					推薦した者又は団体					推薦又は応募理由		
		氏名	年齢	性別	職業	経歴	漁業経営状況		氏名又は名称	代表者名	職業		年齢	性別
							就業歴	主な漁業種類						
12	学経	高山 佳史	74	男	団体職員	昭和43年3月 長崎県立中五島高等学校卒業 昭和46年9月～ 神部漁業協同組合就職（信用、販売、総務など） 平成8年6月～平成16年6月 神部漁業協同組合 参事 平成17年6月～令和5年6月 神部漁業協同組合 代表理事組合長 平成20年5月～令和5年6月 長崎県漁業共済組合 理事、長崎県漁業信用基金 理事（1年） 平成20年3月～令和5年6月 新上五島町栽培・水産業振興協議会 委員 平成20年5月～令和5年6月 五島列島栽培漁業推進協議会 監事 平成22年9月～令和5年6月 長崎県かん水魚類養殖協議会 監事 平成25年4月～令和5年6月 五島栽培漁業振興公社 監事 平成26年7月～令和5年6月 長崎県上五島地区沿岸協力会 理事 平成28年9月～ 五島海区漁業調整委員会 委員 令和5年9月～ 若松漁業協同組合就職	—	—	若松漁業協同組合	早田 光司	—	—	—	神部漁協組合長を始め系統機関等の役員を歴任し、五島海区漁業調整員を務めている。現在、若松漁業協同組合で指導役として勤め、委員で経験ある高山佳史を学識経験委員として、推薦します。
13	漁業者	松尾 透	75	男	漁業	昭和39年4月～昭和42年3月 西海学園高校卒 昭和45年8月～現在 一本釣・採貝漁業に従事 昭和63年4月～現在 食品衛生指導員、新魚目支部長、指導部会長 平成3年10月～平成28年7月 定置網漁業（個人経営）の乗組員として従事 平成9年4月～現在 新魚目町漁業協同組合 正組員 平成19年6月～平成22年6月 新魚目町漁業協同組合 理事 平成25年6月～令和1年8月 新魚目町漁業協同組合 監事 平成28年8月～現在 五島海区漁業調整委員会委員 平成29年8月～現在 個人で定置網漁業を営む 令和1年12月～現在 新魚目町漁業協同組合 理事 令和1年12月～現在 新上五島町 民生委員・児童委員（過去にも委員歴有り） 令和3年4月～現在 五島海区漁業調整委員会委員 令和6年1月～現在 新上五島町立串郷 郷長（過去14年間有り）	54年	定置網漁業 採貝漁業	新魚目町漁業協同組合	浜田 千次郎	—	—	—	被推薦者は、小型定置網漁業を営む一方、長年、食品衛生指導員や民生・児童委員、また本年より地区郷長にも就任するなど、地域社会に対する貢献度は大きく、地区漁業者をはじめ地元住民からの信頼も厚く、指導力にも優れております。 現在、被推薦者は、平成28年より本海区の委員として、漁業調整に関する知見を深めておりますが、これまで習得した知識、経験をより一層高め、引き続き漁業調整・振興に寄与していただくべく、今回の公募に推薦するものであります。